

山崎小唄

(アリアサー)

ハア - - - みず に せ か せ て ヨ - - - み ず - に せ か せ て

(ヨイヨイ)

ジュ - ニ ン な - み よ な が - す い か だ は サ ッ テ モ ナ

な が す い か だ は さ き ま か せ あ れ は や ま ざ き さ い じ さん

か ね が な り ま す ひ に き ん ど ア リ ャ ひ に き ん ど

野口雨情作詩
中山晋平作曲／押尾 司編曲

山崎小唄

西川 峰 子
東京民謡おはやし会
三味線 豊 静
ビクター・オーケストラ

一、ハアー 水にせかせてヨー アリヤサー

水にせかせて 十二ン波よ

ヨイヨイ

流す筏は サツテモナ

流す筏は さきまかせ

あれは山崎 最上山

鐘が鳴ります 日に三度

ありや 日に三度

二、ハアー 妾しや揖保川ヨー アリヤサー

妾しや揖保川 河原の小石

ヨイヨイ

流れながらも サツテモナ

流れながらも 岸による

あれは山崎 最上山

鐘が鳴ります 日に三度

ありや 日に三度

三、ハアー 鮎になりたやヨー アリヤサー

鮎になりたや 身は若鮎に

ヨイヨイ

鮎は瀬と瀬の サツテモナ

鮎は瀬と瀬の 中にすむ

あれは山崎 最上山

鐘が鳴ります 日に三度

ありや 日に三度